

たちかわし環境フェア
報告書

令和5年11月

目 次

1. 2023 環境フェアの概要	2
2. 出展団体報告書（順不同・敬称略）	4
有限会社三幸電機製作所	4
NPO法人集住グリーンネットワーク	5
一般社団法人ソーラーシステム振興協会	6
第一学院高等学校立川キャンパス	7
たちかわエコパートナー	8
立川お手玉の会	9
立川かんきょう市民の会	10
玉川上水の自然保護を考える会	11
たまがわみらいパーク企画運営委員会&たちかわ水辺の 楽校運営協議会	12
東京ガス株式会社東京西支店	13
立川市環境下水道部環境対策課	14
立川市環境下水道部ごみ対策課	15
立川市教育委員会教育部生涯学習推進センター	17

1. 環境フェアの概要

・ 実施日時：令和5年10月1日（日）10：00～14：30

・ 会場：立川市子ども未来センター

・ 主催：環境フェア実行委員会

※ 同時開催 「立川まんがぱーく大市」

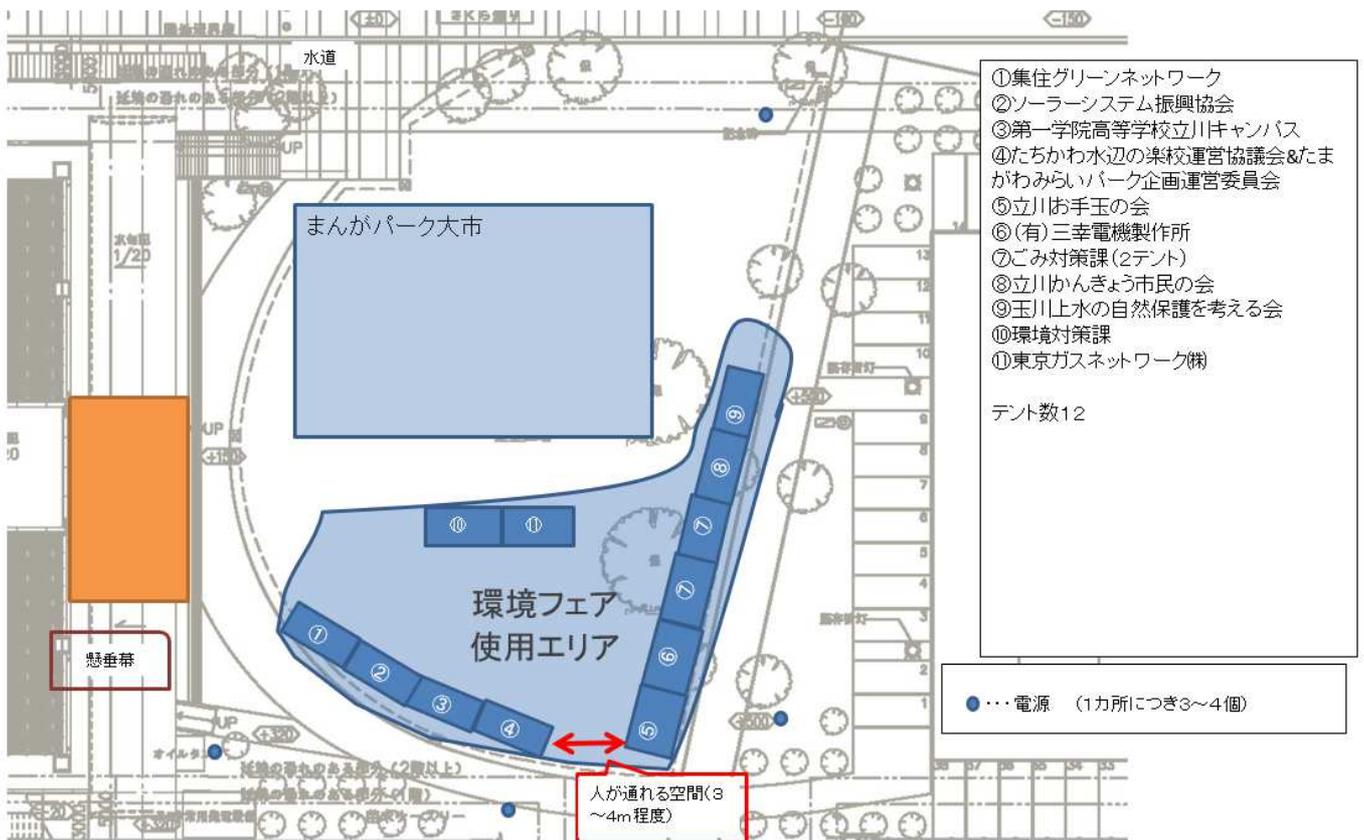
(主催：立川市子ども未来センター)

・ 来場者数：約3,000人（立川まんがパーク大市と合同）

・ 出展団体数：13団体

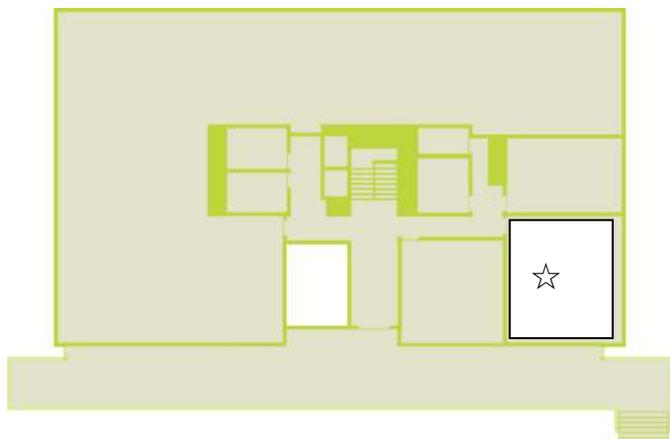
・ <環境フェア 配置図>

・ 立川市子ども未来センター 芝生広場



立川市子ども未来センター 構内

2階



☆201 会議室で開催。

⑫立川市生涯学習推進センター

⑬たちかわエコパートナー

2. 出展団体報告書（順不同・敬称略）

団体名	有限会社三幸電機製作所
出展概要	東京未来素材を利用した食器類の展示・販売
環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真	
	
反省点・改善点： 漫画パークの建物側に幕を張りましたが、反対側にも告知のできる幕を次回から張るようにいたします。両側からご来場者が見えらるので、このような点を反省して次回に活かしたいと考えます。	
今回の開催方法について、ご意見をお願いします。 やはり出展企業を増やしてほしい。	

団体名	NPO 法人集住グリーンネットワーク（大妻女子大学家政学部）
出展概要	間伐材マーク「かんぱりん」の普及活動

(環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真)



感想：NPO 法人集住グリーンネットワークのメンバーとして参加させて頂きました。間伐材を活用したクラフト作りや間伐材パチンコによる射的コーナー、紙製飲料容器の紹介など、熱気のあるブースになりました。約 110 名の方が私たちのブースに参加してくださり、感謝申し上げます。企画から準備、運営など学生主体で困難なこともありましたが、学生同士で助け合い、楽しいイベントになりました。思いを形にすることの難しさや楽しさを実感しました。そして参加者の皆さんとの交流や他ブースの見学を通して、多くを学ぶことができました。

反省点・改善点：

- ・子供たちに理解してもらおう言葉で、専門用語を説明することが難しかった。
- ・環境教育をしっかりと遂行することが出来なかった。
- ・自分達の知識不足を感じた。
- ・パネルなどを活用しながらうまく説明することが出来なかった。

今回の開催方法について、ご意見をお願いします。

- ・スタンプラリーを活用して、ブースのアクティビティへの参加を促すことができ、スタンプラリーが集客の一助となった。

団体名	一般社団法人ソーラーシステム振興協会
出展概要	太陽熱利用システムのPR
環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真	
	
<p>感想：</p> <p>太陽熱温水器の縮小模型やビデオ等での周知、太陽熱温水器工作キットを使った工作、クイズ等を行い、約 130 名の来訪者があった</p>	
<p>反省点・改善点：</p> <p>立川まんがぱーく大市と連携という事で 14 : 30 終了だったが、イベントとしては終了が早すぎるように感じた。</p>	
<p>今回の開催方法について、ご意見をお願いします。</p>	

団体名	第一学院高等学校立川キャンパス
出展概要	掲示物での本校の地域清掃活動の紹介。また、ポイ捨てに関するクイズを行い、ブースの感想やきれいな立川市を実現するためにできることを来場者を書いてもらい、お土産として携帯ポリ袋ケースとお菓子の配布（150個）を行いました。
<p>環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>	
<p>感想：</p> <p>多くの来場者の方にブースに足を運んでいただき、私たちの活動や立川市のポイ捨ての現状を知ってもらえたことが非常にありがたかったです。あっという間の時間でしたが、本校の生徒達にとっても学びの多い時間になりました。実行委員の皆様には、パネルをご準備頂いたり、当日も温かいお声かけを頂いたり、大変お世話になりました。</p>	
<p>反省点・改善点：</p> <p>今回、初めて出展させていただいたこともあり、人の流れを予測するのが難しく、ブース内での展示方法をもっと別の方向にすればよかったと反省しています。また、想定以上の来場者があり、配布物が早い時間になくなる可能性があったため調整して配布しましたが、もう少し準備していけば良かったです。</p>	
<p>今回の開催方法について、ご意見ををお願いします。 良かったと思います。 ありがとうございました。</p>	

団体名	たちかわエコパートナー
出展概要	<p>○工作体験：どんぐり人形の顔に絵付けして完成させ、持ち帰る。</p> <p>○ダンボールコンポスト展示：ごみ対策課配布の堆肥を使ってダンボールで生ごみを堆肥化する方法を展示。</p> <p>○たちかわエコパートナーの紹介パネル展示</p>
環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真	
	
<p>感想：</p> <p>○来場者136名で、どんぐり人形の工作体験では、86人の参加者があり、盛況でした。</p> <p>○ダンボール堆肥の展示では、興味を示された来場者は、数名でした。</p> <p>○たちかわエコパートナーの紹介パネル展示では、数名に説明しました。</p>	
<p>反省点・改善点：</p> <p>各出展についての説明書を作成して、来場者にチラシを渡すようにする。</p>	
<p>今回の開催方法について、ご意見をお願いします。</p> <p>地域のイベント情報を事前に調査行い、把握するようにする。開催日が、重ならないように努力すれば、来場者数が、増加すると思います。なるべく早く、イベント情報を、告知する。</p>	

団体名	立川お手玉の会
出展概要	お手玉からのSDGsをテーマに、数珠玉や、エゴの実、賞味期限切れの古米、小豆喉が入ったお手玉の中身あてクイズやお手玉遊び体験、お手玉販売。昨年に引き続き蜜蝋ラップ作り体験、そして今回新たに、端切れで作る小物ヘアゴム、バッチ、マグネット作り体験

環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真



蜜蝋ラップ作り体験



お手玉販売



お手玉中身あてクイズ



ヘアゴム作り体験

感想：

蜜蝋ラップ作りは前回に続き2回目であったが、蜜蝋ラップについて知らない来場者が多く、今回も実施でき、PR効果は大きかった。予定人数達成できた。お手玉中身あてクイズも人気で用意した参加賞（昨年より増やした）が足りなくなった。お手玉遊びを順番待ちの間に体験できて、効果的でした。今年新たに実施の端切れで作る小物ヘアゴム作り体験も予定人数達成し、男の子が、ママにプレゼントするとのことで頑張って作っている光景はほほえましかった。

反省点・改善点：

蜜蝋ラップ作り体験は、希望者が多かったので、完成品を冷やす扇風機などの道具があればよかった。中身あてクイズの参加賞が足りなくなり、次回は工夫したい。

今回の開催方法について、ご意見ををお願いします。

今回も手指消毒剤を配布していただいたので、安心して出展できた。スタンプラリーの事を知らずに来た来場者用に、各テントにもスタンプカード配布し、最終的に残りを本部に返却するなど工夫が必要ではないかと思った。

団体名	立川かんきょう市民の会
出展概要	<p>1. 市内の小学校プールからのやご救出をパネルで紹介 10月のやごはウスバキトンボのやごで20匹ほどケースに入れて展示</p> <p>2. 脳と指先の活性化を目的とした「どんぐりの綱渡り」…担当・小林</p> <p>3. テニスボールでのパンダづくり…担当・大島 各50個用意した。</p>
<p>環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真</p> 	
<p>感想：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今年は子供たちの参加が多かった(向かい側の第3小への働きかけの成果か) 2. 全体として、盛り上がりがもう一つか 3. お互い環境に関わる組織として、組織間での出展内容の情報交換があっても良い(環境フェアはお互いの組織活動の始点、ここから新たな繋がりが始まることもある)…今回、実践女子大の方々とフェアについて意見交換した。 	
<p>反省点・改善点：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 建物手前の舞台での楽器演奏はノイズであり、でき得ればやめてほしい。 2. もっと多くの団体が参加できるよう努力したい(ex、商工会議所、立飛・市内の学校など) 	
<p>今回の開催方法について、ご意見をお願いします。 特にない</p>	

団体名	玉川上水の自然保護を考える会
出展概要	巣箱を作る体験教室

環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真



感想：

1. 巣箱づくりは子供たちにとっては興味あるらしく多くの参加を頂いた。
15 個用意したが、お断りするほど盛況。
2. 昨年持ち帰った巣箱に営巣したとの報告 3 件あり。嬉しかった。

反省点・改善点：

1. 来年は巣箱の数を増やしたい。(20 個程か?)
2. 玉川上水の自然保護活動の様子紹介なども追加したい。

今回の開催方法について、ご意見をお願いします。

秋の開催は天候が良い事はあるが、同時に地域の催し物と重なっている。
人出の多い少ない影響は如何か？開催側(参加団体)の都合は？開催時期の再考をしたいと思いました。6 月を希望します。

団体名	たまがわみらいパーク企画運営委員会&たちかわ水辺の楽校運営協議会
出展概要	たまがわみらいパーク（現代塵 作品展示&活動紹介） たちかわ水辺の楽校（多摩川クイズ&折り紙コーナー&活動紹介）
<p>環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真</p> 	
<p>感想：身近なものを生かす、ふれる、知ることを意識した取り組み。スタンプを押してもらいたい人との小さな交流の機会や滞留時間を少しだけ長くすることができました。</p> <p>① 田中梅夫氏作品展示を通じて：廃材を利用した作品から自転車等身近なものを「ゴミ」とせず生かす発想やSDG s 作品の魅力を知ることができる機会になった。</p> <p>② 不要となりがちな身近な用紙や封筒等使ったもの：「折り紙バツタ」で遊んだりちょっと「多摩川」への関心を寄せたり…きっかけづくりにしていただけたのではないかと思います。</p>	
<p>反省点・改善点：</p> <p>活動の様子展示方法の工夫をしたいです。例えばビニール傘等利用した活動紹介を通して平面から立体的なものへ工夫することでSDG sを意識したものにし、見る人との交流の輪を広げられたら良いと思う。</p>	
<p>今回の開催方法について、ご意見をお願いします。</p>	

団体名	東京ガス株式会社 東京西支店
出展概要	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材を使ったコースター作り ・パネル展示 ・クイズ&アンケート
環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真	
	
<p>感想：</p> <p>今年QRコードを読み込み回答して頂く“クイズ&アンケート”を取り入れました。パネルをしっかりと確認してから回答する方が多く、アンケートの集計結果から、環境に対してどのような事に関心を持たれているのかを把握することができました。また、間伐材のコースター作りは大好評。楽しみながら地球温暖化について学んで頂きました。</p>	
<p>反省点・改善点：</p> <p>スタンプラリーのクイズと被ってしまったことから、間伐材のコースターづくりに参加頂いた方の他に“クイズ&アンケート”をお願いすることは難しく、次年度は改善する必要があると感じました。</p>	
<p>今回の開催方法について、ご意見をお願いします。</p> <p>開会式とは別に市長がご挨拶される時間があり、イベント的にも締まり逆に良かったと思います。</p>	

団体名	立川市環境対策課
出展概要	1 環境フェアあんない窓口（スタンプラリー用紙、景品配布） 2 環境対策課事業の紹介（事業紹介）
<p>環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真</p>	
<p>感想：</p> <p>環境対策課ブースでは、たちかわエコ・ムーブメント（エコクイズ）を実施しました。また、環境フェアの窓口として、「スタンプラリー」の用紙、景品配布等の役割を担いました。</p> <p>当日は天気が一時危ぶまれましたが、無事開催することができました。</p>	
<p>反省点・改善点：</p>	
<p>今回の開催方法について、ご意見をお願いします。</p>	

団体名	立川市ごみ対策課
出展概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 完熟たい肥無料配布 (200 袋) 2. ごみ減量及びリサイクルに関する啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ パネル展示 (ごみ減量に関する啓発等) ・ 生ごみの水切り実演、グッズの紹介 ・ ごみの分別に関するクイズ ・ ごみ分別に関するアンケート

環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真

完熟たい肥の無料配布



生ごみの水切り実演



ごみの分別クイズ



パネル展示



感想：

- ・ ごみの分別クイズは実際のごみの現物を使用したため、参加者の方もイメージしやすかったようで好評だった。
- ・ 子育て世代の方が多く、お子様の勉強にもなったという感想をいただけてよかった。
- ・ アンケートの市内在住回答者のうち 72%がごみ分別アプリを利用していないことがわかり、利用を促すような取り組みを強化する必要があると感じた。
- ・ 初めて環境フェアに従事したが、コロナ明けという割には全体的に来場者が少なく、盛り上がりに欠けていたように感じた。
- ・ 一定数市外の方の参加もあるため、立川市に特化した以外の啓発も必要と感じた。

反省点・改善点：

- ・テントの位置が傾斜になっているところだったため、展示やクイズで使う机をその傾斜上に設置しなければならず、ガタガタして少し危なかった。次回は平地になっているところにテントを立ててほしい。
- ・パネル展示などあまり見られていない感じがあり、展示方法等工夫が必要と感じた。
- ・たい肥の配布は来場者数に対して、多かったように感じた。たい肥の配布について広報たちかわ等で事前に告知しておいたらよかったかもしれない。

今回の開催方法について、ご意見をお願いします。

- ・外から見て何のイベントなのかよくわからなかったので、イベントの表示方法を改めた方が良い。(入口に横断幕や看板を設置するなど)
- ・来年度からは、開催場所も変更となり、また、クリーンセンターのたちむにいフェスと同時開催となるため展示ブース等の工夫が必要と思われる。

団体名	立川市教育委員会教育部生涯学習推進センター
出展概要	環境にやさしい自然素材である「重曹」の無料配布。「田んぼ体験（田植え・稲刈り・脱穀・粃摺り）」、「環境マーク」にかかるパネル展示

環境フェアでの取り組み内容がわかるような写真



感想：

好評の「重曹」はレシピとともに配布し、用意した100袋は午後1時過ぎには配布終了となった。「田んぼ体験(田植え・稲刈り・脱穀・粃摺り)」、「環境マーク」の展示は、分かりやすくパネルに掲示し、気になる「環境マーク」を気軽に知ってもらえるお絵描きコーナーを併設して親子で楽しめる展示エリアにすることができました。

反省点・改善点：

昨年に引き続き、事前に作成した掲示物と配布物を用意していたため、前日の搬入と設営は順調に行えた。当日はスタンプラリーで混雑するときもあったが、展示パネルを興味深く見入る参加者や、お絵描きコーナーで楽しく過ごす親子も見られた。展示会場は屋外のメイン会場から離れた立川まんがぱーく2階の一室になるため、目立ちにくい面もあったがスタンプラリーで立ち寄ってもらえる点は良かったと思います。

今回の開催方法について、ご意見ををお願いします。

屋外がメイン会場ということで、天候によっては開催可否や入場人員の増減があるため、実行委員会と事務局の運営は大変なことと思いますので、天候に左右されにくい代替案の検討をしてはいかがでしょうか。

